

第 46 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

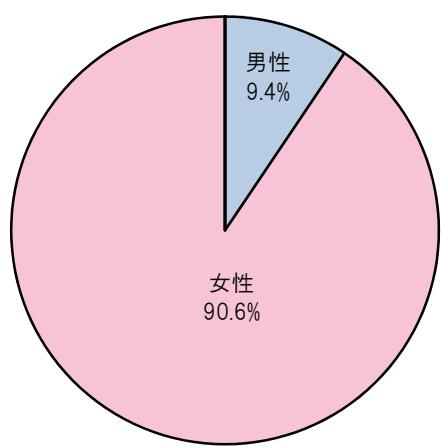
* H28.2.20 (土) 実施

会場： アクロス福岡

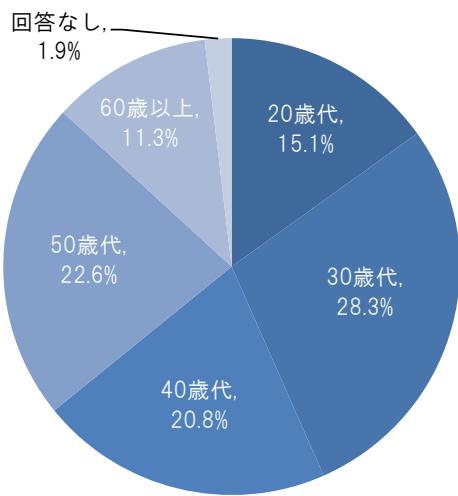
講習会参加者 69 名／アンケート回答者 53 名（回答率 76.8%）

■ あなたご自身についてお伺いします

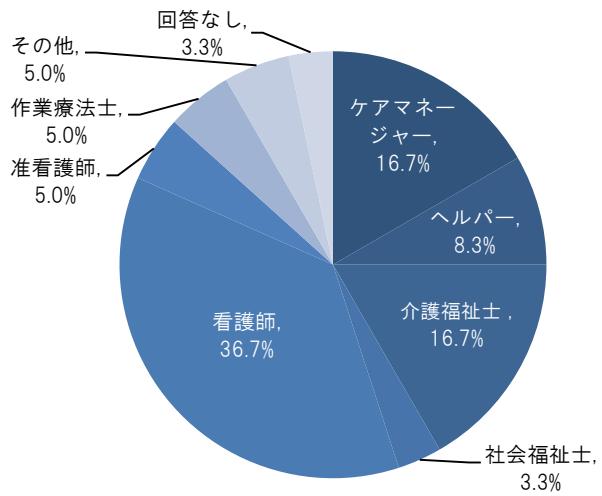
1】性別



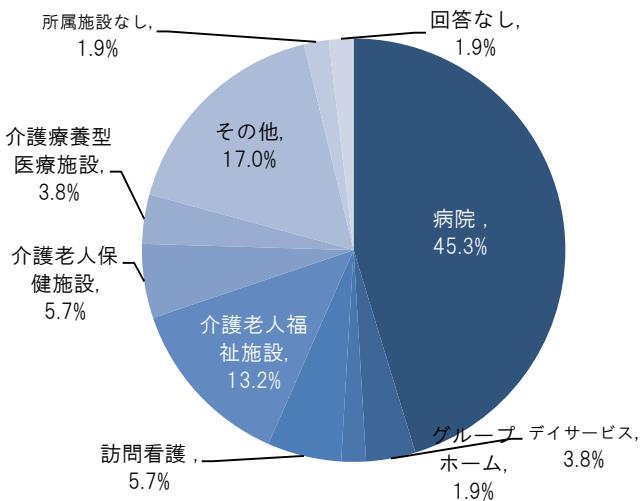
2】年齢



3】職種

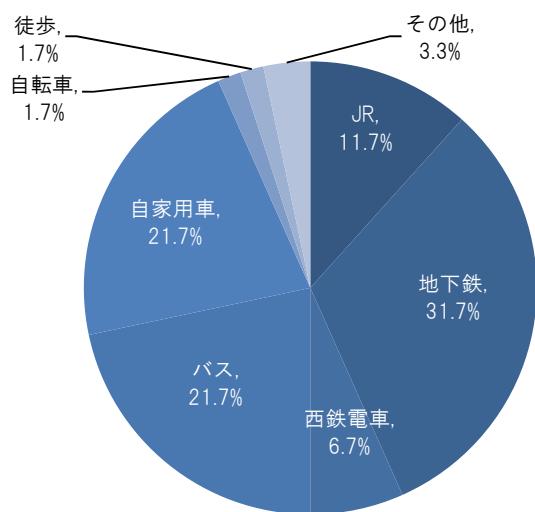


4】所属施設

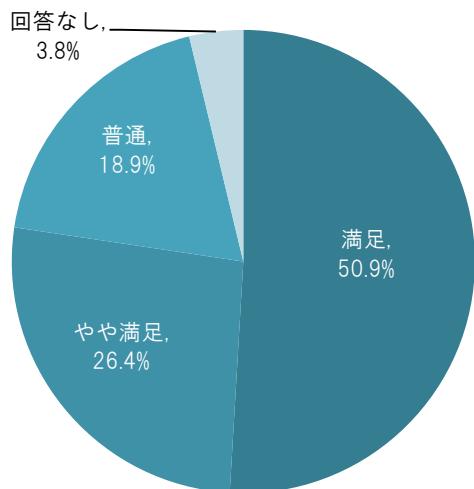


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

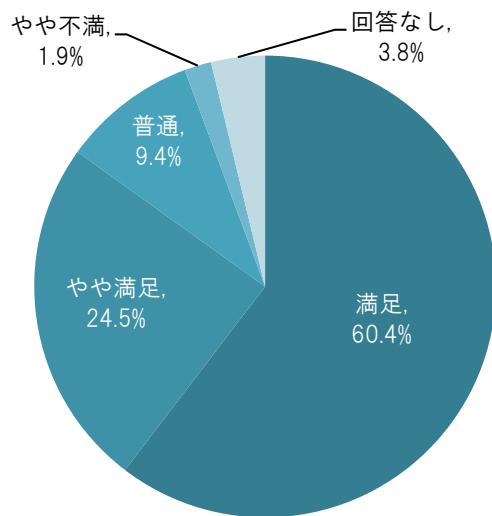
1】ご来場の際に利用された交通機関



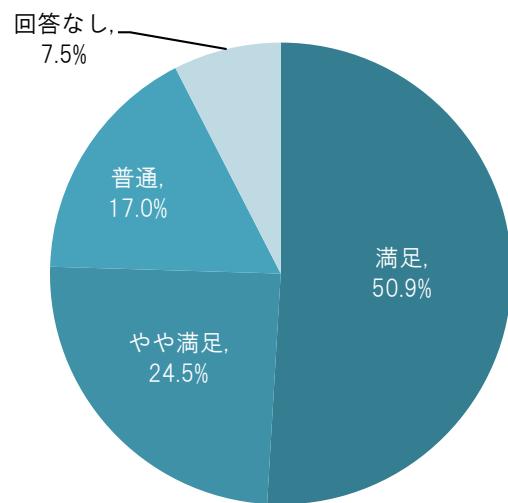
2-1】本日の講習会の内容について 『蓄尿・排尿のしくみと代表的病態について』



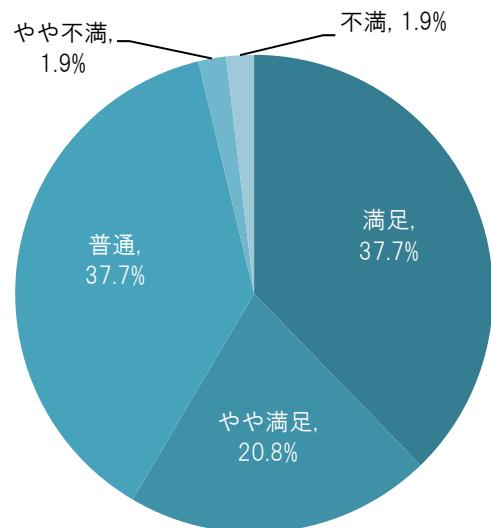
2-2】本日の講習会の内容について
『排尿管理～在宅の立場から、他職種連携の必要性～』



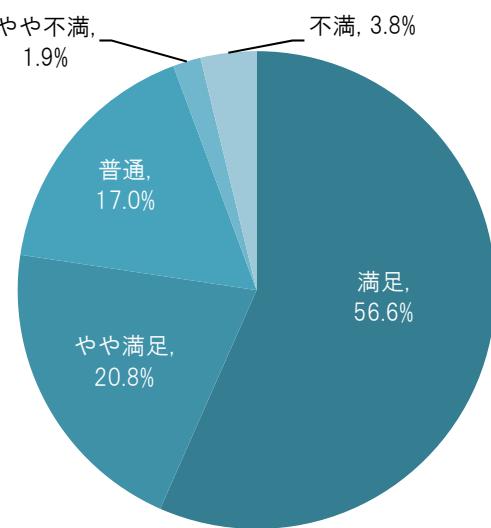
2-3】本日の講習会の内容について
『現場で役立つ排尿管理』



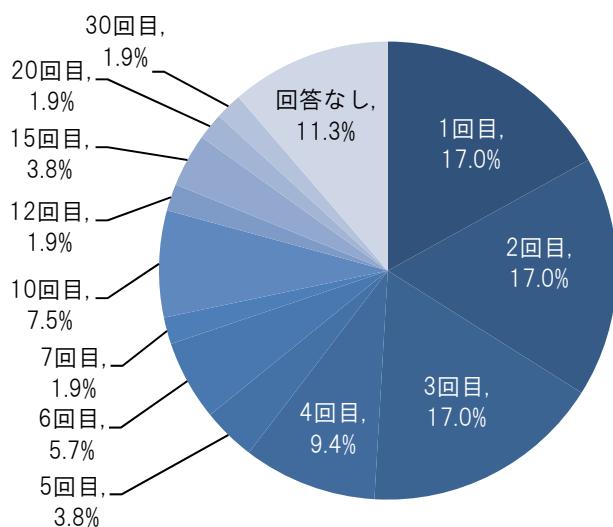
3】本日の講演時間について



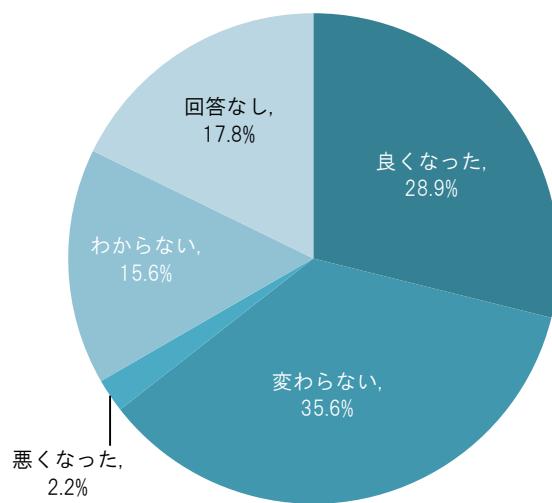
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。
この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ その方の排尿記録、どのくらいの間隔だと失禁がないかを日々観察、記録しておくと把握しやすく、トイレへの誘導もしやすい。トイレ拒否の方（認知症の方）への声かけや対応の仕方（何かのついでにさりげなくトイレへ行くなど）を工夫することで、失禁を防ぐことも大切。
- ・ 医者の知識不足を感じる。もっと講習会に参加して、排泄ケアに興味を持つてもらえた改善することも多いと思う。排尿チェック表をつける時間が確保できたら改善することも多いと思う。

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

講習会の感想：

- ・ 排尿日誌を利用したいと思いました。
- ・ いつも有意義な研修会を開いていただき、ありがとうございます。
- ・ 先生方の説明がわかりやすかった！ありがとうございました。
- ・ とてもわかりやすく、内容もわかりやすい講習会でした。ありがとうございました。
- ・ 一番最後にあった質問に一番興味がありました。私達現場は、この問題が本当に切実です。排泄の大切さ。トイレに行かれている方（講義では1日8~6回）について。まだまだ私達スタッフは個別性を大切にし、よりよい快適な日常生活を援助することが大切だと思った。水分量も考慮すべきである。

講習会で取り上げてほしいテーマ：

- ・ 具体的な用具のハンズオンセミナーをしてほしい→カフェ方式で希望（例えば…カテー・テル、導尿、日誌の記入のしかた、残尿測定）
- ・ パットやおむつなど排尿ケアの用品の紹介。おむつをはずすための取りくみの方法を教えてほしい。
- ・ 認知症の排泄について詳しく聞きたい。
- ・ 排泄 ADL 向上方法
- ・ 糖尿病、透析患者の排尿障害、観察について。排尿・排便ケアのテーマ想起。
- ・ 排便に関すること
- ・ 泌尿器科専門病院でどんな検査をして、どう診断に結びついているのか知りたい。膀胱容量の測定方法。TUL,TURなど。寝たきりの方の尿管結石の予防法。
- ・ 骨盤底筋体操は本人の努力必要ですが、OT、PTの働きかけで排泄動作の改善につながる研修があるといいと思いました。
- ・ 在宅での排泄ケアの症例発表。困難な事例の発表。
- ・ 膀胱瘻の管理について。

その他：

- ・ 2時間くらいの講習会もあるとうれしいです。
- ・ 資料配布をきちんとお願ひします。
- ・ 資料が抜けていたので、はじめから揃えていただけると聴講しやすいです。よろしくお願ひします。